

令和4年度 シラバス

国語 科目( 古典B )

単位数	3 単位	学科・学年・学級	普通科 3 年 A～I 組
教科書(出版社)	「高等学校 古典B」 (明治書院)	副教材(出版社) 等	完全マスター古典文法(第一学習社) 新総合 図説国語(東京書籍)

1 学習の到達目標

<p>1、古典に用いられている語句の意味や用法、文章に表れた思想や感情の読み取りなどを通して、国語についての認識を深め、言語感覚を養う。</p> <p>2、古典に描かれた、ものの見方・感じ方・考え方を的確に読み取る能力を身につける。</p> <p>3、古典の豊かな世界にふれ、古典に親しむ態度を身につける。</p>
---

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
1 学 期	4	説話	「博雅の三位と鬼の笛」 (十訓抄)	・比較的短く具体的な説話を読み、古文に親しむ。 ・状況、人物の行動や心情を理解する。	・授業への取り組み姿勢。 (音読・発言・聞く姿勢など) ・課題・提出物やノートの整理状態など。 ・小テスト、定期考査の成績など。
	5	歴史物語	「南院の競射」 (大鏡)	・古語辞典を用いて古語の意味を調べる。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・生き生きとした人物像をとらえる。	
	6	史伝(漢文)	「鴻門之会」 「四面楚歌」 (史記)	・中国の本格的な歴史書の、長めの文章を読み、読解力を養う。 ・登場人物の行動や心情を読み取り、歴史上の劇的な場面を読み味わう。 ・訓点に従って音読できるようにする。 ・重要な句形について理解する。 ・作者作品について理解し、中国の歴史へ関心を高める。	
2 学 期	9	日記	「秋のけはひ」 (紫式部日記) 他	・女流日記文学や作者について概要を理解する。 ・登場人物の行動や心情を読み取る。	・授業への取り組み姿勢。 (音読・発言・聞く姿勢など) ・課題・提出物 ・小テスト、定期考査の成績など。
	10	物語	「光源氏誕生」 「小柴垣のもと」 (源氏物語)	・登場人物の行動や心情を読み取り、物語の面白さを味わう。 ・作品、作者の概要を理解する。 ・内容を構成や展開に即して的確にとらえる。	
	11			・当時の人々の、ものの見方・考え方、美意識や生き様について理解する。 ・最高敬語や補助動詞の敬語について理解する。助動詞の意味や用法について最後のまとめをする。	
	12			・歴史的・政治的な背景や、宮中のしきたりについて理解を深める。	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
3 学 期	1	和歌	「万葉集」 「古今和歌集」	・ 修辞技巧に注意して和歌の内容を理解し、そこに表れた心情を理解する。 ・ 繰り返し音読し独特のリズム感を味わう。情景や作者の心情、美意識などを理解する。	・ 授業への取り組み姿勢。 (音読・発言など) ・ 聞く姿勢など) ・ 課題・提出物やノートの整理状態など。 ・ 小テスト、定期考査の成績など。

### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	1、進んで音読・話し合い・調べものなどの学習に取り組んでいるか。 2、積極的に古典に親しんでいるか。
話す・聞く能力	
書く能力	
読む能力	1、作者や作中人物の思想や感情を的確に読み取ることができるか。 2、現代と古典の世界の共通点・相違点を認識しているか。
知識・理解	1、古典の理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙漢字等を理解して、知識として身に付けているか。 2、時代背景についての知識を解釈に役立てられるか。

### 4 評価の方法

「関心・意欲・態度」「読む能力」「知識・理解」の3観点から評価の観点に従い、総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ(確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

今までの2年間で身につけた基礎的な知識を用いて、古典作品を積極的に読み解くことで、言語感覚を磨くとともに、作者や登場人物の生き方やものの見方・考え方を自分のそれと比較し、自己の内面をより豊かなものとしてほしい。授業に必要なものをきちんと準備し、毎時間真剣に取り組んでほしい。